

## 評価基準に基づく評価項目別の総合値

LINE を活用したマイ・タイムライン作成ツール構築業務

評価項目		配点	参加者別評価値	
			株式会社 アローリン ク	プレイネク ストラボ 株式会社
1 基本事項				
基本方針	・業務の目的を理解しており、その実現に有効な提案となっている。	48	30	36
2 機能要件全体				
マイ・タイムライン 作成機能	・本ツール構築の目的を踏まえ、効率的な機能設計及びユーザーの手数を最小限とする工夫がなされた提案となっている。	120	55	100
3 機能要件（必須）				
配信機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期設定で取得した項目に基づき配信対象者を絞り込む「セグメント配信」ができる提案となっている。また、本県がセグメントの項目を自由に追加できる提案となっている。</li> <li>・配信の際には、テキスト、画像、スタンプ、動画等を自由に送信できる提案となっている。</li> </ul>	48	28	32
流入経路分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だち追加時の流入経路が媒体ごとで判別、分析、配信ができる提案となっている。（流入経路の媒体は QR コード、Web 広告、URL 等が考えられる。）</li> </ul>	72	45	42
マイ・タイムライン の初期設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者（65 歳以上）、障害者、乳幼児、妊婦など避難に時間がかかる人が同居家族内にいるか判別する設問が設けられた提案となっている。</li> </ul>	48	28	28
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住所入力、位置情報の送信または地図上から選択する等の方法によりユーザーが容易に住所設定できる提案となっている。</li> </ul>	48	24	30
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーザーが住んでいる地域の災害リスクを確認できる提案となっている。その際に、住んでいる地域にどんな災害リスクがあるか容易に確認できる工夫がなされている。</li> </ul>	72	36	54
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住所設定で得た住所情報を基に、住んでいる場所周辺の市町が指定する避難場所が表示される提案となっている。その際に、ユーザーが避難場所を選択でき、避難先は 2 つ以上選択可能となる提案となっている。</li> <li>・避難経路もあわせて確認できるよう、避難先候補を表示する際に地図上等で確認できる提案となっている。</li> </ul>	72	42	45

マイ・タイムラインの表示	<p>・初期設定の設定内容に応じて、ユーザーに合ったマイ・タイムラインを表示させる提案となっている。なお、表示させる内容は下記のとおり。</p> <p>ア 土砂災害リスクの有無 イ 洪水浸水リスクの有無 ウ 避難のタイミング エ 避難先 オ 避難までの準備行動</p>	48	26	30
マイ・タイムラインの共有	<p>・共有されたユーザーのマイ・タイムライン保存(紐づけ)方法は、他実績やユーザー側の利便性を考慮した上で適切と考えられる提案となっている。</p>	72	42	48
マイ・タイムラインに基づく情報発信	<p>・設定した避難のタイミングを基にユーザーが住んでいる場所と避難情報の発令地区を紐づけて個別最適な避難情報及び避難情報解除情報が自動発信される提案となっている。また、警戒レベル5「緊急安全確保」が発令された際は、住所情報を基にユーザー(自動設定する避難のタイミングに関係なく、対象となるユーザー全て)へ自動配信される提案となっている。</p> <p>配信に係る情報システム等との連携方法が適切と考えられる提案となっている。</p>	72	24	48
機能要件一覧の項目(必須)	<p>・上記以外で、必須・要望区分が「必須」の機能要件について、適切な提案となっている。</p>	72	24	54
4 機能要件(要望)				
機能要件一覧の項目(要望)	<p>・必須・要望区分が「要望」の機能要件を実現する内容が提案されている。</p>	72	27	48
5 機能要件(可能であれば付けていただきたい機能)				
機能要件一覧の項目(可能であれば付けていただきたい機能)	<p>・必須・要望区分が「可能であれば付けていただきたい機能」の機能要件を実現する内容が提案されている。</p>	24	11	13
6 非機能要件				
非機能要件全般	<p>・以下の各事項について適切な提案となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 通信障害等が発生した際の連絡方法等の仕組みや計画</li> <li>- 通信障害等の原因分析と是正措置・予防処置の実施</li> <li>- ユーザビリティ要件</li> <li>- システムの構成に関する全体の方針</li> </ul>	24	14	10

情報セキュリティに関する事項	・情報セキュリティ対策として実施する事項について適切な提案となっている。	48	28	26
7 作業の実施体制				
体制	・本業務を遂行するに当たり、責任者、役割分担等が具体的に示されて、県の要請に応じて即時の対応ができる体制となっており、本業務を確実に履行すると認められる。	24	12	12
提案者の類似案件の実績	・同種業務の経験や知見が豊富であり、地方公共団体等において同様または類似の導入・構築実績がある。	24	17	14
8 価格評価項目				
機能構築に係る費用	・見積価格を基に、次の算定式で判断する。 配点(8) × (提案者中の最低見積金額) / (当提案者見積金額) ※小数点以下を切り捨て	48	48	30
保守運用に係る費用	・概算見積の積算根拠を示した上で、運用開始から令和10年3月までの保守運用に係る費用を提案している。 ・提案されている機能要件、非機能要件を考慮した上で、他の提案者の保守運用に係る費用と比較した際に価格競争力がある提案がされている。	72	39	48
9 自由提案項目				
自由提案 上記以外の提案	・上記のほか、利用者の防災意識醸成や避難行動促進に有効だと考えられる提案がされている。	72	39	36
評価値計		1200		
委員全員の評価値の合計			639	784